

平成28年度事務事業評価シート(27年度実績)

◎基本情報

事務事業名	道路橋梁耐震化・長寿命化事業		担当部署	経済建設部 土木課	
総合計画体系			根拠法令 計画など	道路法	
基本政策(大項目)	3	しっかり安心・快適住み良いまちづくり	事業期間	開始	平成 ▼ 16 年度
政策(中項目)	2	快適に暮らせるまち なると			終期
(小項目)		道路			
施策	4	安全で快適な道路の整備			
基本事業	3	橋梁の整備			

◎事業概要(PLAN)

事業対象	誰(何)を対象にしているか	<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 内部管理 鳴門市民外観光・レジャー・物流等														
事業目標	対象をどのような状態にしたい(目指す)のか	東南海・南海地震に対応するため、広域避難場所への避難路に架かる主要な橋梁10橋の耐震化を行う。橋梁長寿命化修繕計画に基づき橋梁の長寿命化を行う。														
事業計画	27年度に何を計画していたか	●道路橋梁耐震化事業 木津神橋耐震工事、木津神橋耐震設計、学園橋耐震設計、うずしお橋耐震補強設計 ●橋りょう長寿命化修繕計画の推進 長寿命化修繕設計、長寿命化修繕工事、橋梁点検(5m以上)														
成果目標	事業目標の達成度合	<table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>指標名</th> <th>26年度</th> <th>27年度</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> <th>単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>避難対象地区避難路確保人口率</td> <td>82.2</td> <td>94.8</td> <td>94.8</td> <td>94.8</td> <td>100</td> <td>%</td> </tr> </tbody> </table>	指標名	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	単位	避難対象地区避難路確保人口率	82.2	94.8	94.8	94.8	100	%
指標名	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	単位										
避難対象地区避難路確保人口率	82.2	94.8	94.8	94.8	100	%										

◎実施結果(DO)

事業実施内容	27年度は目標を達成するため、手段としてどのような活動を行っているのか	国の補助金(社会資本整備総合交付金)を利用し、橋梁の点検、耐震化及び長寿命化修繕設計・工事を実施した。					
事業実施手法	<input checked="" type="checkbox"/> 市実施 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他						
指標名		26年度実績	27年度実績	28年度目標	29年度目標	30年度目標	単位
活動指標 実施した事業の活動量を示す指標	1 耐震化完了橋梁数	6	7	7	8	10	橋
	2 避難路確保人口	19,238	22,173	22,173	22,173	23,394	人
成果指標 対象にどのような効果があつたか示す指標	避難対象地区避難路確保人口率	82.2	94.8	—	—	—	%
	目標達成率(実績/目標)		100.0	—	—	—	%
今年度の進捗状況	計画どおり	事業全体の進捗状況		ほぼ計画どおり			

(千円)

財源内訳	年度	区分	国	県	地方債	その他特定財源	一般財源	事業費計
	平成27年度	当初予算額	114,576	0	82,100	0	12,673	209,349
		全体予算額	98,233	0	65,500	4,050	15,193	182,976
		決算額	98,233	0	65,500	4,050	13,993	181,776
		繰越額	0	0	0	0	0	0
		人件費	正規職員(6,859千円/人)	臨時職員(2,071千円/人)	総人件費		総事業費	
	2.6	0.0	17,833	199,609				

【事務事業名：道路橋梁耐震化・長寿命化事業】
(千円)

事業費推移	年度	26年度決算	27年度決算	28年度	29年度	30年度
	事業費	190,002	181,776	205,623	347,570	173,779
	うち一般財源	1,137	13,993	12,238	15,718	7,906
	人件費	17,883	17,833	17,833	17,833	17,833
	総事業費	207,885	199,609	223,456	365,403	191,612

◎項目別評価(CHECK)

評価項目		評価値		所見欄
①活動に対する評価	有効性	B:概ね有効性があった		予定していた工事は、年度内竣工させることができた。
	効率性	B:概ね効率的だった		耐震化・長寿命化対策を図ることができた。
②成果に対する評価	指標名	避難対象地区避難路確保人口率		避難対象地区避難路確保人口率を増加させることができ、目標を達成することができた。
	目標	94.8	%	
	実績	94.8	%	
	評価	A:目標を達成できた		
③総合的な評価		B		管理橋梁の耐震対策及び長寿命化対策済橋梁数を増加させることができた。

◎今後の方向性(ACTION)

課題	引き続き、主要な橋梁10橋のうち、未着手である3橋について、耐震化を図る。 また、老朽化した橋梁の長寿命化を行うことにより、今後増大が見込まれる橋梁の修繕・架け替えに要する費用を縮減し、予算の平準化を図る。				
今後の方向性	1.廃止	2.要改善	3.現状維持	4.拡充	4
↓今後の方向性を踏まえた上で、以下の欄に記入してください。					
実施内容	平成28年度	主要な橋梁10橋のうち、未着手である橋梁について、順次耐震化を図る。 鳴門市橋梁長寿命化修繕計画に基づき、橋梁の修繕を計画的に実施する。			
	平成29年度	主要な橋梁10橋のうち、未着手である橋梁について、順次耐震化を図る。 鳴門市橋梁長寿命化修繕計画に基づき、橋梁の修繕を計画的に実施する。			